

平成 30 年 度
大学院医学研究科（博士課程）

科目等履修生募集要項

北信がんプロフェッショナル インテンシブ医師系

がん集学的治療医養成コース



金 沢 医 科 大 学

石川県河北郡内灘町大学 1 丁目 1 番地

〒920-0293 TEL(076)286-2211

平成30年度 大学院医学研究科科目等履修生募集要項
 (北信がんプロフェッショナル インテンシブ医師系)

富山県西部能登南部連合地域および能登北部地区を重点にがん診療に携わる医師を対象として、希少がんや小児がんを含む様々ながんの集学的治療などの高度な専門的知識・技術を習得したい方を募集します。

1 募集人員 2名程度

2 受講料 無料

3 出願資格

- (1) 大学（医学課程）を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められる者
- (2) 各学会の認定医・専門医等の資格を取得した医師

4 出願手続

(1) 出願期間

随時受付しています。

- ① 持参する場合…平日は午前9時から午後5時まで、土曜日は正午までとします。
 (日曜日、祝日を除く)
- ② 郵送する場合…所定の出願封筒により「書留速達」で郵送してください。

(2) 出願書類

① 入学願書	所定用の紙に必要事項を記入し、所定欄に写真1枚(縦4cm×横3cm)を貼付してください。
② 卒業証明書又は修了証明書	最終出身学校の卒業証明書又は修了証明書を提出してください。 本学医学部卒業者は不要です。
③ 認定医・専門医資格証明書の写	学会の認定医・専門医等の資格を取得した者はその証明書の写しを提出してください。
④ 受験承諾書 (該当者のみ)	病院、研究所等に勤務する者は、その所属長の署名、印を受けてください。

5 選考方法

書類選考により、総合的に判定します。

6 合格発表

本人に文書で通知します。

7 在学期間

入学年度内としますが、願い出により継続可能です。

8 教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想

本コースで養成された医師は、多職種と連携できるがん集学的治療のリーダーとして、地域基幹病院におけるがん医療に貢献する。

9 その他

- (1) e-Learning 教材は個人の接続端末を使用するため、「Adobe Flash Player 10」をインストールのうえ、北信がんプロホームページ <http://gan-pro.net/member/viewtest.html> にアクセスして教材の視聴確認をし、履修に適合した環境にあるか必ず確認してください。
- (2) 個人情報の取り扱いについて
出願及び入学手続きに当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、入学選抜、入学手続きなどを行うために利用します。その他の目的に利用することはありません。
- (3) 本コースを修了した者には、金沢医科大学より「修了証」が発行されます。

10 お問い合わせ・出願書類提出先

金沢医科大学 教学課（大学院医学研究科担当）
〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1丁目1番地
TEL (076)286-2211 内線(2521～2523)
E-mail d-gakuin@kanazawa-med.ac.jp

11 履修方法

選択必修科目を含む3科目以上を選択し、各科目8～9回のe-learning講義（約75～90分／1回）を聴講し、小テスト・レポート提出、北信がんプロが指定するセミナー（オンコロジーセミナー、ライフステージ事例検討会）等に参加することによります。

■ 開講科目（各1単位）

次ページ参照。

★印選択必修科目。3科目の内から1科目以上を選択すること。

■ e-Learning 科目の単位認定要件

- ・各科目8～9回のe-learning講義（約75～90分／1回）と確認テストから構成されます。
- ・確認テストの66%以上が「可」以上でその科目は「合格」となります。
- ・履修登録した科目の全講義を必ず受講してください。
- ・北信がんプロの指定するセミナー等の参加が必要となります。

■ オンコロジーセミナー

がんプロ参加各大学間のがん診療連携の強化を図り、各大学・がん診療連携拠点病院間を結んだテレビ会議システムにより開催され、症例検討2例と学外講師による特別講演から構成されます。

症例検討会とは、縦割りの診療科の垣根を取り払い、内科、外科、放射線科、麻酔科、精神科、緩和医療科、病理学、看護学、薬理学、リハビリテーション医学、栄養学、心理社会学などの各専門家が、一同に集まり、1つの症例に対する治療法を包括的に議論する場です。

金沢大学、信州大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学（5大学）の持ち回りで毎年度4回開催され、北陸信州地域4県のがん診療連携拠点病院等も参加しており、5回の出席により1単位の認定となります。

- ・本学会場 基礎研究棟3階 大学院セミナー室（テレビ会議室）

■ がんライフステージ演習

地域がん専門看護師養成、がん看護の地域ネットワーク連携の強化、地域看護の活性化等を図るため、各大学・がん診療連携拠点病院、地域診療連携推進病院等を結んだテレビ会議システムにより開催され、事例検討1例とミニレクチャーから構成され、5回の出席により1単位の認定となります。

- ・本学会場 基礎研究棟3階 大学院セミナー室（テレビ会議室）

12 開講科目

(各1単位)

科目名		講義内容等
がんゲノム医療特論★ (選択必修)	がんゲノム医療の基礎・総論・実際の事例の他、倫理・法律・社会的問題を体系的に学び、必要な体制と人材、応用と将来について理解を深める。	ゲノム医学の基礎とがんゲノム がんゲノム医療総論 がんゲノム医療の実際1：体細胞変異がん(1) がんゲノム医療の実際2：体細胞変異がん(2) がんゲノム医療の実際3：家族性腫瘍・遺伝性腫瘍(胚細胞変異がん) ゲノム医療と倫理・法律・社会的問題 がんゲノム医療に必要な体制と人材 がんゲノム医療の応用と将来 北信がんプロの指定するセミナー等
小児・AYA・希少がん特論★ (選択必修)	小児・AYA世代の特徴、特有のがんおよび治療と、晩期合併症と長期フォローアップの必要性を学び、患者・家族に対する支援についても理解を深める。	小児・AYA世代の特徴 小児・AYA世代のがん治療総論 小児・AYA世代腫瘍各論1：この時期特有の腫瘍 小児・AYA世代腫瘍各論2：この時期に起きる成人腫瘍 希少がん：小児・AYA世代以外 晩期合併症と長期フォローアップの問題点1 晩期合併症と長期フォローアップの問題点2 小児・AYA世代のがん患者・家族に対する支援1 小児・AYA世代のがん患者・家族に対する支援2 北信がんプロの指定するセミナー等
ライフステージに応じたがん医療特論★ (選択必修)	ライフステージに応じたがん予防、壮年期・高齢者がん治療の実際を学び、包括的支援、終末期のがん医療と社会的問題についても理解を深める。	ライフステージに応じたがん予防医学 ライフステージにおける壮年期がん医療 ライフステージにおける高齢者がん医療：機能・合併症の特徴と評価 ライフステージにおける高齢者がん医療：治療の特徴 ライフステージに応じた包括的支援 ライフステージにおける終末期のがん医療 社会とがん医療 ライフステージに応じたがん医療の臨床試験 北信がんプロの指定するセミナー等
在宅緩和ケア特論 (選択)	在宅医療に関わる医療資源、緩和ケア、栄養管理および地域連携の重要性を実際の事例を基に学ぶ。	在宅医療に関わる医療資源 在宅緩和ケアにつながる看護：緩和ケアチームの立場から 緩和医療と栄養管理：在宅でも大切な栄養と緩和 在宅緩和とサイコオンコロジー 在宅医療と地域連携 在宅緩和の実際と効果 在宅緩和における薬局薬剤師の役割 在宅緩和医療パスとその使い方 在宅緩和医療 北信がんプロの指定するセミナー等
北信オンコロジーセミナー (選択)		5 大学持ち回りで年4回開催
がんライフステージ演習 (選択)		5 大学持ち回りで年8回開催

金沢医科大学大学院科目等履修生規程

(趣旨)

第1条 金沢医科大学大学院（以下「本大学院」という。）学則に規定する科目等履修生の取扱いについて定めるものとする。

(出願資格)

第2条 科目等履修生として一又は複数の授業科目の受講を志願できる者は、本大学院学則第29条に規定する者とし、選択した授業科目を履修するに十分な学力を有する者でなければならない。

(受入の時期)

第3条 科目等履修生として受入する時期は、原則として、学年の前期、後期の始めとする。

(出願)

第4条 科目等履修生を志願する者は、次の各号の書類に本大学院学則に定める入学検定料を添え、所定の期日までに提出しなければならない。

- (1) 科目等履修生入学願書
- (2) 履修科目届
- (3) 卒業証明書又は卒業見込証明書
- (4) その他必要と認める書類

2 次年度において、引き続き科目等履修生として受講を希望する場合は、前項の提出書類を一部省略することができる。

(受講の許可)

第5条 前条の志願者については、当該研究科教授会において選考の上、学長が合格者を決定する。

2 前項の合格者が、本大学院学則に定める授業料を納入したとき、学長は受講を許可する。

(受講期間)

第6条 受講期間は、受講を許可された年度内とする。ただし、希望する場合は、第4条に定める手続きを経て、これを延長することができる。

(単位の認定)

第7条 科目等履修生の受講した授業科目について、本大学院学則に基づき成績を評価する。

(単位等の証明)

第8条 単位を必要とする科目等履修生については、前条によりその修得した授業科目について修得単位の証明書の交付を求めることができる。

2 科目等履修生のうち、単位修得を必要としない場合は、受講したことの証明書の交付を求めることができる。

(インテンシブ医師系)

第9条 医学研究科に次のインテンシブ医師系を置く。

- (1) 北陸がんプロフェッショナル インテンシブ医師系
- (2) 北信がんプロフェッショナル インテンシブ医師系
- (3) 北陸認知症プロフェッショナル インテンシブ医師系

2 各インテンシブ医師系の授業科目及び単位数は、別表のとおりとする。

(検定料等の返還)

第10条 既に納入した入学検定料及び授業料は、返還しない。

(入学検定料の免除)

第11条 科目等履修生が次年度に継続して受講を願い出る場合は、次年度に限り入学検定料を免除する。

(科目等履修生の除籍)

第12条 在学期間中であっても、科目等履修生として適当でないと認めたときは、学長はこれを除籍することができる。

(退学)

第13条 科目等履修生が退学しようとするときは、その理由を付し学長に願い出て、許可を得なければならない。

(学内諸規則等の準用)

第14条 科目等履修生は、この規程に定めるもののほか、当該学生としての必要な事項は本学の諸規則を準用する。

(規程の改廃)

第15条 この規程の改廃は、当該研究科教授会の審議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は、平成20年1月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成23年9月1日から施行し、平成23年4月1日から適用する。

附 則

この改正規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成30年1月1日から施行する。

別表（第9条関係）

インテンスイブ医師系に関する授業科目及び単位数

	授 業 科 目	単位数
北陸がんプロフェッショナル	腫瘍薬物学特論	1
	腫瘍放射線医学特論	1
	がん緩和医療学特論	1
	腫瘍病理学特論	1
	臨床腫瘍学特論	1
	がん外科学特論	1
	分子腫瘍学特論	1
	臨床統計学特論	1
	臨床栄養学特論	1
	臨床統計学演習	1
	腫瘍病理学演習	1
	分子生物学入門	1
コンサルテーション論	1	
北信がんプロフェッショナル	がんゲノム医療特論	1
	小児・AYA・希少がん特論	1
	ライフステージに応じたがん医療特論	1
	在宅緩和ケア特論	1
	北信オンコロジーセミナー	1
	がんライフステージ演習	1
北陸認知症プロフェッショナル	認知症基礎	1
	認知症症候学	1
	認知症検査・診断学	1
	認知症治療・予防学	1
	認知症ケア・リハビリ・地域支援・倫理	1
	認知症各論Ⅰ	1
	認知症各論Ⅱ	1

科目等履修生入学願書

平成 年 月 日

金沢医科大学長 殿

写真貼付

(たて4cm×よこ3cm)

- 1 最近3ヵ月以内に撮影したもの。
- 2 無帽上半身正面、背景無地。
- 3 写真の裏面に氏名を明記し、全面にのり付けすること

(ふりがな)

氏 名 _____ (男・女)

生年月日 _____ 年 月 日 (歳)

現住所 〒 _____

電話番号 _____

私は、下記のとおり金沢医科大学大学院の科目等履修生として入学いたしたく関係書類を添えて志願いたします。

記

1. 履修期間 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで

2. 履修科目

科 目 名	科 目 名
<input type="checkbox"/> がんゲノム医療特論	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 小児・AYA・希少がん特論	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> ライフステージに応じたがん医療特論	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 北信オンコロジーセミナー	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> がんライフステージ演習	<input type="checkbox"/>

履修科目に☑を記入

注：裏面の履歴書を記入すること。

履 歴 書

	年 月	事 項
学 歴	昭和 平成 年 月	高等学校卒業
	昭和 平成 年 月	文部科学省大学入学資格検定試験高等学校卒業程度認定試験 合格
	昭和 平成 年 月	大学 学部 入学
	昭和 平成 年 月	大学 学部 卒業
	昭和 平成 年 月	
	昭和 平成 年 月	
	昭和 平成 年 月	
職 歴	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
専 門 医 資 格 等	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

(氏 名)

(印)

注：学歴は高等学校卒業以降を記入すること。